人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 腹部造影 MRI における Gadoquatrane と Gadobutrol の画質および造影効果の比較：多機関共同後ろ向き研究
	●研究の対象 ①2026 年５月１日から 2026 年９月 30 日までの期間に、浜松医科大学、岐阜大学、山梨大学の各附属病院で、腹部（肝臓、膵臓、胆嚢、胆道、腎臓、副腎）の造影「ガドキュートラン（アンベルビスト）」を使用して MRI 検査を受けられた方 ②2026 年 5 月以前に、浜松医科大学、岐阜大学、山梨大学の各附属病院で腹部（肝臓、膵臓、胆嚢、胆道、腎臓、副腎）の造影「ガドブトロール（ガドビスト）」を使用して MRI 検査を受けられた方
	●研究の目的 2026年５月から使えるようになった新しいMRI用造影剤「ガドキュートラン（アンベルビスト）」の効果や画像の質を調べる研究です。新しい造影剤が、これまで使われてきた造影剤と比べて、腹部（お腹）の臓器をどのように写すか、画像の質はどうかなどを確認します。この研究により、新しい造影剤のより良い使い方が明らかになり、今後の患者さんにより質の高い検査を提供できることが期待されます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から２０２７年３月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日

	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、提供元の研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 ・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、造影剤アレルギーの有無 ・身体所見：身長、体重 ・臨床検査： 血液学的検査(白血球数、ヘマトクリット値、ヘモグロビン値、血小板数)、生化学検査(AST、ALT、ALP、Bil、Col、Alb、BUN、Cr) ・MRI 画像データ ・有害事象
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学　尾崎公美 共同研究機関：岐阜大学　松尾政之 山梨大学　市川新太郎
≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内

	で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　放射線診断学講座 担当者：　尾崎公美 TEL：　053-435-2242